1. 一般的情報

|  |
| --- |
| * 本調査項目は、貴社の企業概要並びに調査対象貨物、第三国産同種の貨物及び本邦産同種の貨物の取引の概要等に関する一般的な情報を求めるものです。 * 調査対象期間は、特に記載のない限り、令和2年（2020年）1月1日から令和7年（2025年）6月30日までです。 * 回答欄は必要に応じて拡大してください。 * 調査対象期間中において、下記項目について変遷があれば、その内容について時系列で詳細に回答してください。 * 本調査項目の回答に対する政府の検証に正確を期すため、各質問の回答を作成する上で用いた資料及びその根拠となる書類の写しを、添付資料として提出してください（日本語訳を添付）。また、その添付資料名等を質問状に添付された「（別添）添付資料一覧表」に記入し提出してください。なお、添付資料には、必ず右肩に質問項目番号を明記し、同一質問項目番号に関する資料が複数に及ぶ場合は、書類の上部中央に根拠資料の連番を記載してください。どの質問項目に対する回答に係る根拠資料であるか明示されていない場合、提出したことが認識されない場合があります。 * 回答が無い場合は、数値に係るものは「0」、その他は「該当無し」としてください。空欄は、貴社が当該質問に対して回答する意思がないものとして取り扱います。 |

* 1. 企業概要

貴社の企業概要を回答してください。また、貴社の概要が記載されたパンフレット等がある場合には、**添付資料A-1**として添付してください。

* + 1. 企業名

|  |
| --- |
|  |

* + 1. 代表者氏名

|  |
| --- |
|  |

* + 1. 本社所在地

|  |
| --- |
|  |

* + 1. 資本金（調査対象期間末（令和7年（2025年）6月30日）現在で記入してください）

|  |  |
| --- | --- |
|  | 千円 |

* + 1. 主要株主の名称及び保有割合（調査対象期間末（令和7年（2025年）6月30日）現在で記入してください）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 株主名称 | 保有割合 | |
|  |  | ％ |
|  |  | ％ |
|  |  | ％ |

（注）貴社の議決権に係る株式の5％以上を所有していた株主について記入してください。

* 1. 関連企業概要

調査対象貨物の生産・輸入・販売・使用等をしている関連企業（「不当廉売関税の課税期間の延長に関する調査への協力のお願い」【資料1】用語の定義（4）を参照してください）がある場合には、当該企業の概要を回答してください。また、当該関連企業の概要が記載されたパンフレット等がある場合には**添付資料A-2**として添付してください。なお、関連企業が複数ある場合は、回答欄（調査項目A-2-1からA-2-8）を複製して回答してください。

* + 1. 関連企業の企業名

|  |
| --- |
|  |

* + 1. 関連企業の代表者名

|  |
| --- |
|  |

* + 1. 関連企業の本社所在地

|  |
| --- |
|  |

* + 1. 関連企業の業務概要

調査対象貨物に関する以下の各項目について、「有」又は「無」のいずれかを選択してください。

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 生産 | 輸入 | 販売 | 使用 | 当該関連企業から貴社が輸入又は購入しているか |
| 有 |  |  |  |  |  |
| 無 |  |  |  |  |  |

* + 1. 関連企業の業務の詳細

|  |
| --- |
|  |

* + 1. 関連企業と貴社との関係

|  |
| --- |
|  |

* + 1. 関連企業の資本金

調査対象期間末（令和7年（2025年）6月30日）現在の資本金を回答してください。

|  |  |
| --- | --- |
|  | 千円 |

* + 1. 関連企業の株主

調査対象期間末（令和7年（2025年）6月30日）現在の主要株主の名称及び株式の保有割合を回答してください。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 株主名称 | 保有割合 | |
|  |  | ％ |
|  |  | ％ |
|  |  | ％ |

（注）当該関連企業の議決権に係る株式の5％以上を所有していた株主について記入してください。

* 1. 会計年度

貴社の会計年度について、始期及び終期（何月何日から何月何日まで）を回答してください。

|  |
| --- |
|  |

* 1. 組織図及び事業系統図
     1. 組織図

貴社の組織全体及び調査対象貨物、第三国産同種の貨物及び本邦産同種の貨物に関する事業（輸入、購入、販売、使用及び経理等）を担当する部門の組織図及び概要説明を**添付資料A-4-1**として提出してください。

なお、貴社の関連企業（「不当廉売関税の課税期間の延長に関する調査への協力のお願い」【資料1】用語の定義（4）を参照してください）がある場合は、貴社単体及び貴社の関連企業を含む企業グループ全体の二種類の回答を作成してください。

* + 1. 関連企業事業系統図

貴社の調査対象貨物、第三国産同種の貨物及び本邦産同種の貨物に関する事業について、**様式A-4-2**の事業系統図に回答してください。なお、各項目の記載対象は、貴社の関連企業とし、非関連企業については記載しないでください。

A-4-3　 組織・事業の変化の有無

調査対象期間中に、貴社の調査対象貨物、第三国産同種の貨物及び本邦産同種の貨物に関する事業を担当する組織の変更はありましたか。次のいずれか１つを選択してください。

|  |  |
| --- | --- |
| 有 |  |
| 無 |  |

A-4-4　 組織・事業の変化の内容

上記A-4-3において、「有」と回答した場合には、その変化の内容を説明してください。

|  |
| --- |
|  |

* 1. 貴社の取扱貨物の概要
     1. 貴社の取扱貨物の概要

貴社が取り扱った調査対象貨物、第三国産同種の貨物及び本邦産同種の貨物の種類について、**様式A-5-1**に回答してください。

なお、品種については、「不当廉売関税の課税期間の延長に関する調査への協力のお願いⅡ．調査対象貨物及び調査対象期間　１.調査対象貨物（２）調査対象貨物の品種等の分類」を参照し、貴社が取り扱った品種を特定し、すべて列挙してください。品種コード③において「その他」を選択する場合は、各品種の製品特徴が異なることを示す資料を、**添付資料A-5-1**として提出してください（日本語訳を添付）。

また、調査項目Cにおいて回答を求めている「品種」と「品種コード」の対応関係は以下のとおりですので、回答にあたって参照してください。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | 品種コード④（用途）  01：工業用（02に該当する場合を除く） | 品種コード④（用途）  02：工業用（ナトリウムなどの不純物を低減したもの） | 品種コード④（用途）  03：食品添加用 |
| 品種コード①（状態）01：液体 | ①液体工業用（02に該当する場合を除く） | ②液体工業用（ナトリウムなどの不純物を低減したもの） | ③液体食品添加用 |
| 品種コード①（状態）02：固体 | ④固形工業用（05に該当する場合を除く） | ⑤固形工業用（ナトリウムなどの不純物を低減したもの） | ⑥固形食品添加用 |

* + 1. 貴社の取扱貨物のカタログ等

**様式A-5-1**について、貴社が取り扱う調査対象貨物、第三国産同種の貨物及び本邦産同種の貨物のカタログ、パンフレット等を**添付資料A-5-2**として提出してください。

A-5-3 　　貴社の取扱貨物の特性、品種、銘柄、製品型番及び用途の変化の有無

調査対象期間中に、貴社が取り扱った調査対象貨物、第三国産同種の貨物及び本邦産同種の貨物の特性（例えば、濃度、形状及び製品の性質や特徴等）、品種、銘柄、製品型番及び主な用途について、変化がありましたか。次のいずれか１つを選択してください。

|  |  |
| --- | --- |
| 有 |  |
| 無 |  |

A-5-4　　 貴社の取扱貨物の特性、品種、銘柄、製品型番及び用途の変化の内容

上記A-5-3において、「有」と回答した場合には、その変化の内容を詳細に説明してください。

|  |
| --- |
|  |

A-6　　　 取引状況

A-6-1　　 調査対象貨物及び第三国産同種の貨物の輸入先

調査対象貨物及び第三国産同種の貨物に係る貴社の輸入先に関して、調査対象期間における輸入先の名称（英語名称も併記）、国名及び所在地（住所を英語で併記）、関連企業／非関連企業の別、関連会社である場合には貴社との関係（株式関係、役員派遣及び業務提携契約の有無等）、並びに貨物の種類（調査対象貨物／第三国産同種の貨物の別、製品型番及び品種）について**様式A-6**の（1）に記入してください。

A-6-2 　調査対象貨物及び同種の貨物の購入先

調査対象貨物、第三国産同種の貨物及び本邦産同種の貨物に係る貴社の購入先に関して、調査対象期間における購入先の名称、所在地、関連企業／非関連企業の別、関連会社である場合には貴社との関係（株式関係、役員派遣及び業務提携契約の有無等）、並びに貨物の種類（調査対象貨物／第三国産同種の貨物／本邦産同種の貨物の別、製品型番及び品種）について**様式A-6**の（2）に記入してください。

A-6-3 　調査対象貨物及び同種の貨物の販売先

調査対象貨物、第三国産同種の貨物及び本邦産同種の貨物に係る貴社の販売先に関して、調査対象期間における販売先の名称及び所在地、関連企業／非関連企業の別、関連会社である場合には貴社との関係（株式関係、役員派遣及び業務提携契約の有無等）、貨物の種類（調査対象貨物／第三国産同種の貨物／本邦産同種の貨物の別、製品型番及び品種）、並びに最終的な産業上の使用者の名称及び所在地について**様式A-6**の（3）に記入してください。

A-6-4 　貴社の関連企業からの最初の非関連企業への販売

上記A-6-3の販売先のうち、その販売先が貴社の関連企業に対する販売に関して、当該関連企業により最初に非関連企業に販売した場合の販売先企業の名称及び所在地、貨物の種類（調査対象貨物／第三国産同種の貨物／本邦産同種の貨物の別、製品型番及び品種）、並びに最終的な産業上の使用者の名称及び所在地について**様式A-6**の（4）に記入してください。

A-6-5 　貴社の関連企業による調査対象貨物又は第三国産同種の貨物の日本向け輸出

貴社の関連企業（国外所在）が調査対象貨物又は第三国産同種の貨物の日本向け輸出を行っている場合には、当該関連企業の名称、国名及び所在地、貴社と関連企業との関係（株式関係、役員派遣及び業務提携契約の有無等）、並びに貨物の種類（調査対象貨物／第三国産同種の貨物の別、製品型番及び品種）について**様式A-6**の（5）に記入してください。

A-6-6 　貴社又は貴社の関連企業が資本参加する外国法人による調査対象貨物又は第三国産同

種の貨物の生産

貴社又は貴社の関連企業が調査対象貨物又は第三国産同種の貨物を生産する外国の法人に資本参加等をしている場合には、当該外国法人の名称、国名及び所在地、貴社又は貴社の関連企業と当該外国法人との関係（株式関係、役員派遣及び業務提携契約の有無等）、当該外国法人の生産工場の国名及び所在地（計画の場合は操業予定地）、並びに当該外国法人が生産した調査対象貨物又は第三国産同種の貨物の平均生産量（調査対象期間における年間（12カ月）の平均生産量、計画の場合は計画値）及び主な販売先について**様式A-6**の（6）に記入してください。

A-7　　　市場価格、需要、供給の動向

A-7-1　　調査対象期間中の市場価格、需要、供給の動向

調査対象貨物、第三国産同種の貨物及び本邦産同種の貨物について、調査対象期間における国内及び国外（韓国、中国及び第三国）の①市場価格、②需要及び③供給それぞれの動向及び要因を、具体的な時期及び対象となる品種を示しつつ説明してください。なお、国外での水酸化カリウムに対する不当廉売関税措置による影響がある場合には当該影響も含めて説明してください。

また、貴社において、日本、中国及び韓国を含む主な生産国及び消費国、並びに世界全体における調査対象貨物、第三国産同種の貨物及び本邦産同種の貨物の需要及び供給（生産能力、稼働率等）について、定量化又は分析を行っている研究（レポート）や調査等があれば、**添付資料A-7-1**として提出してください（資料が日本語以外で記載されている場合は、日本語訳を添付してください）。

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
|  | | ①市場価格の動向  及び要因 | ②需要の動向及び要因 | ③供給の動向及び要因 |
| 国  内 | |  |  |  |
| 国外 | 韓国 |  |  |  |
| 中国 |  |  |  |
| 第三国（国名を記載） |  |  |  |

A-7-2　　 課税期間満了後の市場価格、需要、供給の動向の変化の有無

調査対象貨物の輸入に対する現行の不当廉売関税の課税期間が満了した場合、国内及び国外の①市場価格、②需要及び③供給の動向について、何らかの変化があると考えますか。次のいずれか１つを選択してください。

|  |  |
| --- | --- |
| 有 |  |
| 無 |  |

A-7-3　 　課税期間満了後の市場価格、需要、供給の動向の変化の見込みの内容

上記A-7-2において、「有」と回答した場合には、調査対象貨物、第三国産同種の貨物及び本邦産同種の貨物について、国内及び国外（韓国、中国及び第三国）の①市場価格、②需要及び③供給それぞれの動向及び要因を、見込まれる時期及び対象となる品種を示しつつ説明してください。なお、国外での水酸化カリウムに対する不当廉売関税措置による影響がある場合には当該影響も含めて説明してください。

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
|  | | ①市場価格の動向  及び要因 | ②需要の動向及び要因 | ③供給の動向及び要因 |
| 国  内 | |  |  |  |
| 国外 | 韓国 |  |  |  |
| 中国 |  |  |  |
| 第三国  （国名を記載） |  |  |  |

A-7-4　 　市場価格、需要、供給の動向の変化の見込みに関する資料

水酸化カリウムの将来の市場予測について記述、検討・分析を行っている事業計画書又は内部文書、定量・分析を行っている研究結果、調査結果等がある場合には、**添付資料A-7-4**として提出してください（日本語訳を添付）。

A-8　　　 課税措置による輸入への影響

A-8-1　　 課税措置による輸入への影響の有無

調査対象期間中に、調査対象貨物の輸入に対する現行の不当廉売関税の課税措置が、貴社又は日本全体の調査対象貨物の輸入に、何らかの影響を及ぼしていますか。次のいずれか１つを選択してください。

|  |  |
| --- | --- |
| 有 |  |
| 無 |  |

A-8-2　　 課税措置による輸入への影響の内容

上記A-8-1において、「有」と回答した場合には、その時期、内容及び理由について説明してください。また、その内容及び根拠を示す資料を**添付資料A-8-2**として提出してください。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 時期 | 内容 | 理由 |
|
|  |  |  |
|
|  |  |  |
|
|  |  |  |
|

A-9 　　　課税期間満了後の不当廉売及び損害の継続又は再発のおそれ

A-9-1　　 課税期間満了後の不当廉売及び損害の継続又は再発のおそれの有無

調査対象貨物の輸入に対する現行の不当廉売関税の課税期間が満了した場合、調査対象貨物の不当廉売輸入及び当該輸入による本邦産業への実質的な損害等の事実が継続し、又は再発するおそれがありますか。次のいずれか1つを選択してください。

|  |  |
| --- | --- |
| 有 |  |
| 無 |  |

A-9-2　　 課税期間満了後の不当廉売及び損害の継続又は再発のおそれの内容  
上記A-9-1において、「有」と回答した場合には、その見込まれている時期、内容及び理由について説明してください。また、その内容及び根拠を示す資料を**添付資料A-9-2**として提出してください。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 時期 | 内容 | 理由 |
|
|  |  |  |
|
|  |  |  |
|
|  |  |  |
|